ボーリング柱状図

調査名	モノレール小倉台駅舎昇降機設置地質調査業務委託
事業・工事名	
ボーリングNo	
シートNo	

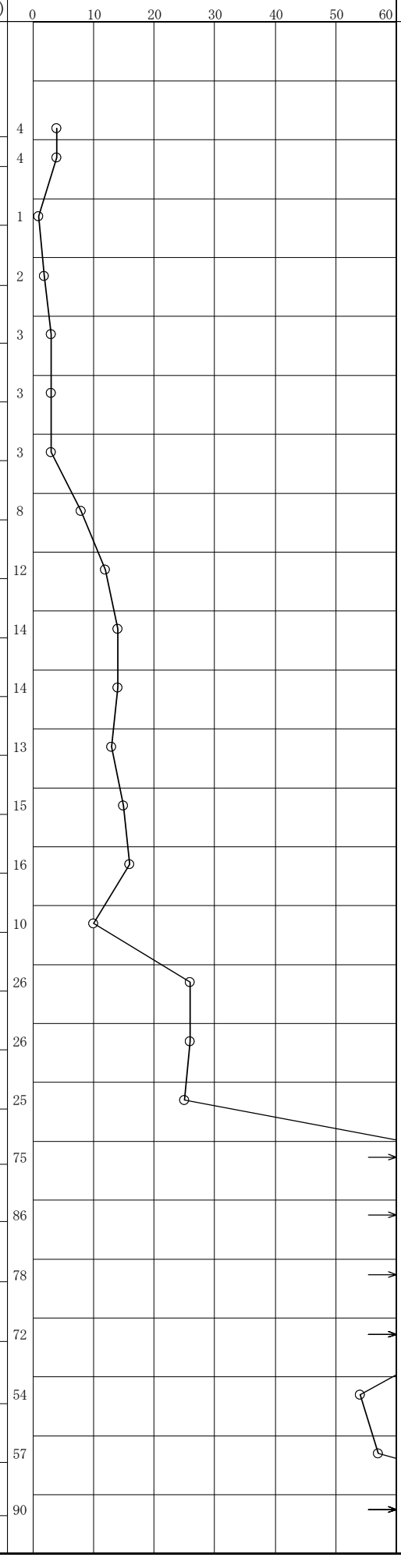
ボーリング名	No.1	調査位置	千葉市若葉区小倉台4丁目地内外			北緯	35° 37' 9.39"
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成 22年 2月 2日 ～ 22年 2月 6日	東経	140° 10' 18.46"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP +27.81m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	
総掘進長	25.45m								
試錐機	ロータリー式オイルフィード	ハンマー落下用具	半自動落下						
エンジン	水冷式ディーゼル	ポンプ	ピストンタイプ						

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	27.51	0.30	0.30		埋土	灰			インターロッキング・砕石
1 2	25.31	2.20	2.50		ローム	茶褐		中位の	1.5mまで埋設物確認のため試験掘りした。 スコリア少量混入する。 炭化物少量混入する。
3	24.36	0.95	3.45		粘土質ローム	茶褐		非常に軟らかい	粘性中位である。 炭化物を少量混入する。
4 5 6 7	20.21	4.15	7.60		凝灰質粘土	褐灰～赤褐		軟らかい	粘性中～大位 浮石を混入する。 炭化物を少量混入する。 7m付近から色調が赤褐色に変わる。
8	19.11	1.10	8.70		粘土混じり細砂	褐灰	緩い		含水中位である。 浮石を混入する。 粘土分を少量混入する。
9 10 11 12 13 14	13.21	5.90	14.60		細砂	褐灰			含水中位 浮石を混入する。 砂の粒径は不均一である。
15	12.31	0.90	15.50		砂混じりシルト	乳褐		硬い	浮石を混入する。 粘性弱い。
16	10.81	1.50	17.00		細砂	褐灰	中ぐらい		浮石を混入する。 含水中位である。
17 18	9.36	1.45	18.45		貝殻混細じり砂	褐灰	中ぐらい		含水少ない。 貝殻片を多量に混入する。
19	8.11	1.25	19.70		固結砂質シルト	褐灰		固結した	砂を全体に混入する。 試料はコア状に採取される。
20 21 22 23 24 25	2.36	5.75	25.45		細砂	褐灰	非常に密な		貝殻片が少量混在する。 砂の粒径は均一である。

孔内水位(m)／測定月日

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.65	1	1	2	4/30	4
1.95	1	1	2	4/30	4
2.15					
2.45					
3.15	1/30			1/30	1
3.45					
4.15	1/22	1		2/32	2
4.47					
5.15	1	1	1	3/30	3
5.45					
6.15	1	1	1	3/30	3
6.45					
7.15	1	1	1	3/30	3
7.45					
8.15	2	3	3	8/30	8
8.45					
9.15	3	4	5	12/30	12
9.45					
10.15	4	4	6	14/30	14
10.45					
11.15	4	5	5	14/30	14
11.45					
12.15	3	5	5	13/30	13
12.45					
13.15	4	5	6	15/30	15
13.45					
14.15	4	5	7	16/30	16
14.45					
15.15	2	4	4	10/30	10
15.45					
16.15	8	9	9	26/30	26
16.45					
17.15	9	7	10	26/30	26
17.45					
18.15	6	9	10	25/30	25
18.45					
19.15	12/4	28	20	60/24	75
19.39					
20.15	19	29	12/1	60/21	86
20.36					
21.15	17	27	16/3	60/23	78
21.38					
22.15	20	23	17/5	60/25	72
22.40					
23.15	12	18	24	54/30	54
23.45					
24.15	14	19	24	57/30	57
24.45					
25.15	21	39		60/20	90
25.35					



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1.65	1P-1		物理	
1.95				
4.15	1P-2		物理	
4.47				
6.00	1T-1	Ⓣ	物理 一軸 三軸 圧密	
6.75				
9.15	1P-3		物理	
9.45				
11.15	1P-4		細粒分	2/2
11.45				
12.15	1P-5		細粒分	
12.45				
13.15	1P-6		細粒分	
13.45				
14.15	1P-7		細粒分	
14.45				
15.15	1P-8		細粒分	
15.45				
16.15	1P-9		細粒分	
16.45				
17.15	1P-10		細粒分	
17.45				2/3

ボーリング柱状図

調　査　名　モノレール小倉台駅舎昇降機設置地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo										

シートNo

ボーリング名	No.2	調査位置	千葉市若葉区小倉台4丁目地内外			北緯	35° 37' 39.77"
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成 22年 2月 4日 ～ 22年 2月 5日	東経	140° 10' 17.22"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP +27.76m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	
総掘進長	25.41m								

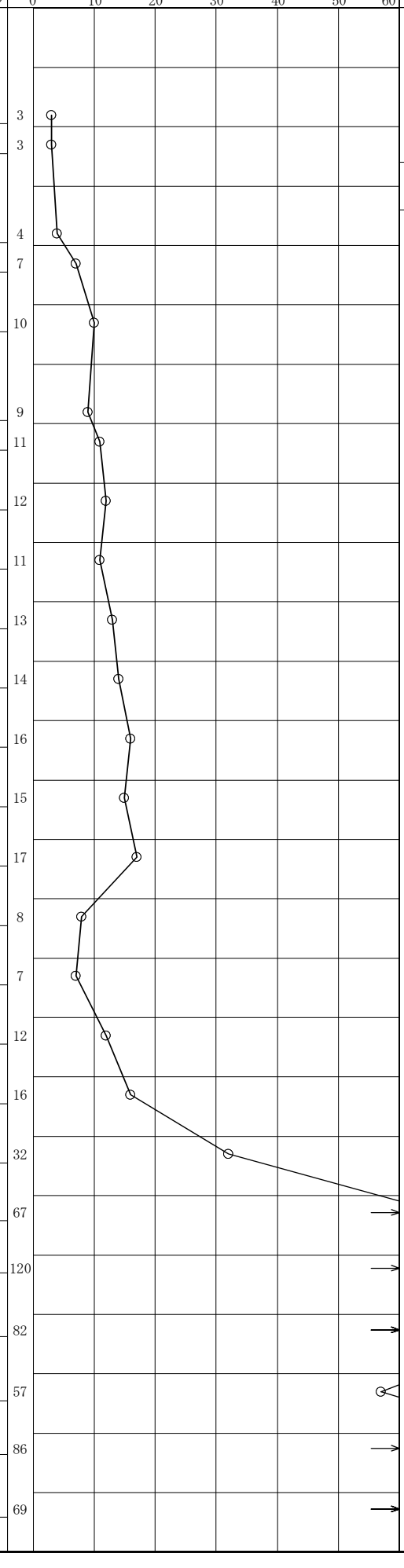
試錐機	ロータリー式オイルフィード	ハンマー落下用具	半自動落下
エンジン	水冷式ディーゼル	ポンプ	ピストンタイプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	27.36	0.40	0.40		埋土	灰			砕石を主体とする。
1 2 3	23.96	3.40	3.80		ローム	茶褐		軟らかい	含水少ない。 炭化物を少量混入する。
4 5	21.76	2.20	6.00		シルト質砂	褐灰	緩い		含水中位である。 浮石を混入する。 砂をところどころに含む。
6	21.16	0.60	6.60		細砂	茶褐灰	緩い		含水中位である。 砂の粒径は不均一である。
7 8	19.26	1.90	8.50		粘土混じり細砂	茶褐灰	中ぐらい		含水中位である。 浮石を混入する。 粘土をところどころに挟む。
9 10 11 12 13 14	13.16	6.10	14.60		細砂	褐灰	中ぐらい		含水中位である。 浮石を混入する。 シルトをところどころに挟む。 砂の粒径は不均一である。
15 16	11.26	1.90	16.50		シルト混じり細砂	褐灰	緩い		全体にシルトを混入する。 含水多い。
17 18	9.06	2.20	18.70		細砂	褐灰	中ぐらい		含水多い。 浮石を混入する。 砂の粒径は不均一である。
19	7.76	1.30	20.00		固結砂質シルト	褐灰			含水は少ない。 砂をところどころ混入する。 試料は棒状コアで採取される。
20 21 22 23 24 25	2.35	5.41	25.41		細砂	褐灰	非常に密な		上部は貝殻片が混入する。 含水中位である。 浮石を混入する。 砂の粒径は均一である。

孔内水位(m)／測定月日：2/6 10.20

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.65	1	1	1	3/30	3
1.95	1	1	1	3/30	3
2.15					
2.45					
3.65	1	1	2	4/30	4
3.95	2	2	3	7/30	7
4.15					
4.45					
5.15	2	3	5	10/30	10
5.45					
6.65	3	3	3	9/30	9
6.95	5	3	3	11/30	11
7.15					
7.45					
8.15	4	4	4	12/30	12
8.45					
9.15	3	4	4	11/30	11
9.45					
10.15	4	4	5	13/30	13
10.45					
11.15	4	5	5	14/30	14
11.45					
12.15	5	5	6	16/30	16
12.45					
13.15	4	5	6	15/30	15
13.45					
14.15	4	4	9	17/30	17
14.45					
15.15	2	2	4	8/30	8
15.45					
16.15	2	2	3	7/30	7
16.45					
17.15	5	4	3	12/30	12
17.45					
18.15	5	5	6	16/30	16
18.45					
19.15	8	9	15	32/30	32
19.45					
20.15	12	25	23/7	60/27	67
20.42					
21.15	37	23/5		60/15	120
21.30					
22.15	21	29	10/2	60/22	82
22.37					
23.15	17	21	19	57/30	57
23.45					
24.15	23	29	8/1	60/21	86
24.36					
25.15	19	24	17/6	60/26	69
25.41					



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
2.60	孔内水平載荷試験
3.40	

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
1.65	2P-1		物理	
1.95				
5.15	2P-2		物理	
5.45				
7.15	2P-3		物理	
7.45				
10.15	2P-4		細粒分	
10.45				
11.15	2P-5		細粒分	
11.45				
12.15	2P-6		細粒分	
12.45				
13.15	2P-7		細粒分	
13.45				
14.15	2P-8		細粒分	
14.45				
15.15	2P-9		細粒分	2/4
15.45				
16.15	2P-10		細粒分	
16.45				
17.15	2P-11		細粒分	
17.45				
18.15	2P-12		細粒分	
18.45				
				2/5